

平成24年7月11日

大阪府  
泉大津市  
南海電気鉄道株式会社

## 泉大津市内連続立体交差事業

# 南海本線・泉大津市内の下り線が高架化します

8月4日(土)始発列車から供用を開始

大阪府（知事：松井 一郎）と泉大津市（市長：神谷 昇）、南海電鉄（社長：亘 信二）では、大阪府の都市開発事業として、平成11年7月から南海本線・北助松～忠岡間で「南海本線（泉大津市内）連続立体交差事業」に取り組んでいます。

平成20年6月の上り線高架化に続き、このたび下り線（和歌山市・関西空港方面行き）の高架化工事が完成し、平成24年8月4日（土）の始発から高架上での運行を開始します。今回の高架化に伴い、同市内の踏切8カ所を除去することで、交通渋滞や踏切事故の解消、および鉄道によって分断されていた地域の一体化を図ります。

なお、泉大津駅と松ノ浜駅ではエレベーターや多目的トイレなどのバリアフリー設備を設置。泉大津駅ではさらに「環境に配慮した駅」として、雨水利用システムや節水型トイレなどを設置しました。

### 【始発列車の出発式を実施】

8月4日（土）午前5時30分から始発列車の出発式を実施します。関係者による花束贈呈やテープカットなどを行い、高架化工事の完成を祝います。

詳細は次ページのとおりです。



下り線が高架化する泉大津駅付近（6月22日撮影）



泉大津駅の新下りホーム（6月22日撮影）

## 1. 供用開始日

平成24年8月4日（土）始発列車から

## 2. 下り線高架化の区間

南海本線・北助松（きたすけまつ）～忠岡（ただおか）間 約2.4km

## 3. 泉大津市内連続立体交差事業の概要

(1) 事業の種類 都市計画事業

(2) 事業の施工者

①事業主体 : 大阪府

②用地買収および側道工事など : 泉大津市

③鉄道工事 : 南海電気鉄道株式会社

(3) 事業区間 南海本線・北助松～忠岡間 約2.4km

(4) 立体交差道路 都市計画道路 5カ所（新規交差1カ所含む）、市道など 4カ所

(5) 除去踏切 8カ所

(6) これまでの経緯

平成 7年1月20日 都市計画決定

平成 8年1月 8日 都市計画事業認可

平成11年7月 工事着手

平成20年6月 7日 上り線の供用を開始

## 4. 駅施設改良によるバリアフリー設備とエコ設備について

(1) 泉大津駅

平成20年6月 上り線側にエレベーター2基、エスカレーター2基、波型手すり「クネット」を設置。また、オープンカウンターの駅務室を設置。

〃 23年1月 下りホームの屋根および天窓に太陽光発電システムを設置。

〃 24年3月 多目的トイレ、雨水利用システム、自己発電機能付き節水型自動水栓、節水型トイレ、無水小便器を設置。

〃 8月 下り線側にエレベーター1基、エスカレーター4基、波形手すり「クネット」を設置。

※下り線の高架化にあわせて供用を開始します。

(2) 松ノ浜駅

平成20年6月 上り線側にエレベーター1基、エスカレーター1基、波型手すり「クネット」を設置。

〃 24年1月 多目的トイレを設置。

〃 8月 下り線側にエレベーター1基、波形手すり「クネット」を設置。

※下り線の高架化にあわせて供用を開始します。

## 5. その他

・今回の下り線高架化によるダイヤの変更はありません。

・今後、風防壁（泉大津駅）とエスカレーター（松ノ浜駅）の設置ならびに側道整備などの工事を行います。

以 上